



板橋農業まつり

### 令和6年第3回定例会（9月20日～10月28日）

## 令和5年度一般会計決算及び4特別会計決算を認定

主な掲載内容	面
 議案・陳情の審議結果	2
 一般質問（要旨） 区政全般に対して行われた質問を紹介	3 ～ 5
 決算に対する総括質問（要旨）	6
 決算の概要、決算に対する討論（要旨）	7
 議会トピックス	8

- 定例会では、区政の各分野における課題について、13名の議員が一般質問を行い、区長などに報告や説明を求めました（要旨を3～5面に掲載）。
- 緊急かつ必要性の高い事業に要する経費などに関する令和6年度一般会計補正予算（第3号、第4号）など区長提出議案34件を可決し、1件を承認しました（詳細は2面に掲載）。
- 陳情は1件を採択、17件を不採択としました（詳細は2面に掲載）。
- 任期満了に伴う選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、新たな委員と補充員を決定しました。また、区長から提出された教育委員会委員の任命に同意しました。

### 令和5年度決算の調査の経過

- 本会議3日目（10月11日）に、令和5年度一般会計及び4特別会計の決算について区長から報告がありました。
- 区議会では、全議員により構成する「決算調査特別委員会」において、延べ6日間にわたり集中的に調査を行いました（総括質問の要旨を6面に掲載）。
- 本会議最終日（10月28日）に、決算調査特別委員長が調査結果を報告し、各会派による討論を経て、令和5年度決算を賛成多数で認定しました（討論の要旨を7面に掲載）。



○ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画配信がご覧いただけます。  
○本会議や委員会の次第、配付資料はホームページに掲載しています。

板橋区議会 Q検索



# 第3回定例会の 審議結果

◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載しています。  
◆会議録は1月上旬にホームページや区議会事務局、図書館、  
区政資料室で閲覧できます。

【議員ごとの態度】



議案



請願・陳情

## 議案・陳情に対する各会派の態度

○=賛成、×=反対、退=退席

件名	会派名など(カッコ内は所属議員数。自民党は議長を除く数)								結果	
	自民党	公明党	民主クラブ	共産党	日本維新の会	いたばし未来	参政党	無所属議員		
	(15)	(10)	(7)	(6)	(2)	(2)	(1)	(1)		
予算	令和6年度一般会計補正予算(第3号) / 令和6年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号) / 令和6年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決算	令和5年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×5退1	○	○	○	○	認定
	令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 / 令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算 / 令和5年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 / 令和5年度東武東上線連続立体化事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○6退1	×5退1	○	○	○	○	
区長提出議案 条例	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 / 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 / 地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例 / ハト等への給餌による被害防止条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	区立保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○6退1	×	○	○	○	○	
	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	
	区立地域センター条例の一部を改正する条例 / 区立高島平区民館条例の一部を改正する条例 / 区立文化会館条例の一部を改正する条例 / 区立グリーンホール条例の一部を改正する条例 / 区立美術館条例の一部を改正する条例 / 区立アートギャラリー条例の一部を改正する条例 / 区立体育施設条例の一部を改正する条例 / 区立ハイライフプラザ条例の一部を改正する条例 / 区立ものづくり研究開発連携センター条例の一部を改正する条例 / 区立障がい者福祉センター条例の一部を改正する条例 / 区立エコポリスセンター条例の一部を改正する条例 / 区立熱帯環境植物館条例の一部を改正する条例 / 区立リサイクルプラザ条例の一部を改正する条例 / 区立公園条例の一部を改正する条例 / 区立教育科学館条例の一部を改正する条例 / 区立郷土資料館条例の一部を改正する条例 / 区立郷土芸能伝承館条例の一部を改正する条例 / 区立生涯学習センター条例の一部を改正する条例 / 区立グリーンカレッジホール条例の一部を改正する条例 / 区立八ヶ岳荘条例の一部を改正する条例 / 区立学校施設開放条例の一部を改正する条例 / 自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×6退1	×	○	×	○	○	
その他	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	区立上板橋第一中学校改築工事請負契約 / (仮称) 区営仲宿住宅改築工事請負契約の一部変更について / 反訴の提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	板橋区立障がい者総合福祉センターの設置に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	上板橋駅南口駅前広場計画にエスカレーターを併設するための陳情 / 都立北豊島工科高校及び大山高校の夜間定時制廃止見直しを求める意見書の提出を求める陳情 / 「東京都立大山高等学校定時制・北豊島工科高等学校定時制の存続を求める意見書」を東京都に提出することを求める陳情	×	×	×6退1	○	×	×	×	×	不採択
	別居や離婚後も共同親権・共同養育の導入について、認知や理解を高める為の陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	
	国に対し、マイナ保険証と現行の健康保険証の両立を求める意見書の提出を求める陳情	×	×	○6退1	○	×	○	○	○	
	高島平地域まちづくりに関する陳情 第1項 道路接続撤回の件	×	×	×6退1	○	×	○1×1	×	×	
	高島平地域まちづくりに関する陳情 第2項 高さ制限緩和再検討の件	×	×	×6退1	○	×	○	×	×	
	区施設使用料の値上げ延期を求める陳情 第1項 値上げ延期の件 / 板橋区の公共施設利用料の値上げ案に関する陳情 / 区公共施設使用料値上げに関する陳情 第1項 改定見送りの件 / 板橋区の公共施設の利用料の値上げ中止を求める陳情 / 板橋区の公共施設利用料の値上げに関する陳情 / 区施設使用料の値上げ中止を求める陳情 第1項 値上げ中止の件 / 区施設使用料の値上げの見送りを求める陳情 第1項 改定見送りの件 / 区施設使用料の値下げを求める陳情 第2項 改定見送りの件 / 板橋区の公共施設利用料の大幅値上げに関する陳情	×14 ○1	×	○6退1	○	×	○	×	×	
	区施設使用料の値上げ延期を求める陳情 第2項 説明会開催の件 / 区公共施設使用料値上げに関する陳情 第2項 説明会開催の件 / 区施設使用料の値上げ中止を求める陳情 第2項 説明及び意見反映の件 / 区施設使用料の値上げの見送りを求める陳情 第2項 説明会開催の件	×	×	×6退1	○	○	○	○	○	
	区施設使用料の値上げ延期を求める陳情 第3項 使用料引き下げ及び減免拡大の件 / 区公共施設使用料値上げに関する陳情 第3項 使用料引き下げ及び減免拡大の件 / 区施設使用料の値上げの見送りを求める陳情 第3項 使用料引き下げの件 / 区施設使用料の値下げを求める陳情 第1項 使用料引き下げの件 / 区施設使用料の値下げを求める陳情 第3項 減免拡大の件	×	×	×	○	×	○	×	×	
	トリガー条項の発動を求める意見書に関する陳情	×	×	○	○	○	○	○	○	
コロナワクチンに関する陳情	×	×	×	×	×	○	○	×		

### 一般会計補正予算(第3号)

補正額 48億2,000万円

可決した  
主な議案

**産業経済費**

○公衆浴場燃料費助成 1,440万円  
区内の公衆浴場の営業に必要な燃料費などの一部を助成するための経費

**福祉費**

○非課税等高齢世帯エアコン購入費助成事業 6,525万8千円  
熱中症による健康被害を予防するため、自宅にエアコンを設置していない非課税等高齢世帯に対し、エアコン購入費及び設置費を助成するための経費

**福祉費**

○区立保育所における非常用電源などの配備 2,772万円  
区立保育所に非常用電源などを配備するための経費

○区立保育所における安全対策の実施 2,674万3千円  
区立保育所に、置き去りなどの事故防止や午睡時の事故防止に資する機器を設置するための経費

○私立保育所などにおける安全対策支援事業 2億1,395万1千円  
私立保育所などに対し、置き去りなどの事故防止や午睡時の事故防止に資する機器の設置費用を助成するための経費

### 一般会計補正予算(第4号)

補正額 2億3,300万円

**総務費**

○衆議院議員選挙の執行 1億3,300万円  
衆議院解散に伴う衆議院議員選挙執行に要する経費



# 一般質問

9月20日  
9月24日  
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。  
◆一般質問の全文(会議録)は、1月上旬にホームページに掲載します。  
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



## 大野 ゆか

(いたばし未来)



### 多様な学びの実現に向けて

【質問】フリースクールなどの学校以外の学びの場の情報提供を行うことについて、見解は。

【教育長】それぞれの施設などの特色や実態が多様なため、教育委員会として紹介することはしていない。

【質問】板橋フレンドセンターは、小学3年生以下の児童は通うことができない。低学年の子どもの学校以外の居場所はどこを考えているか。



## 大野 治彦

(自民党)



### 基本構想の進捗状況を問う

【質問】現基本構想の成果を伺う。

【区長】暮らしが充実し、豊かであることを実感できるまちとして、基本構想が掲げる将来像に近づいているという実感が、人口の増加などに表れているものと考えています。

### 次期基本構想について問う

【質問】次期基本構想の考

【区長】施設整備に対する補助金交付などの直接的な支

するよう要望する。見解は。  
【教育長】居場所づくりのさらなる充実に向けて、支援員などの配置も含め、環境整備に努めていく。

### 公園での手持ち花火の利用について問う

【質問】保護者同伴や近隣の住居への配慮をルールとして、公園での手持ち花火利用を可能にすべき。

【区長】制限緩和の是非を把握する実態調査を進めることから、利用者と近隣住民双方の理解が得られる緩和のあり方を、区民の声を丁寧に関きながら検討していく。



援に併せ、都や関係機関と協力し、農業者の経営基盤強化を図っている。また、農業を広く周知するため、農業まつりなどの施策も展開している。

【質問】都市農業を推進するためには、農地の保全が不可欠と考える。見解は。

【区長】区内農地は様々な施策に大きな貢献を果たしており、農地保全の重要性を認識している。未来につながる都市農業のあり方について、板橋区産業振興構想2035の策定に合わせ検討していく。

### 防災について問う

【質問】今行われる予定



## 中村とらあき

(自民党)



### 子ども・子育て支援事業計画について問う

【質問】企業主導型保育施設への支援策を第3期事業計画に盛り込むべき。

【区長】国が今後、企業主導型保育施設を増やす予定はないとしていることを踏まえつつ、企業主導型保育施設を含む、認可外の保育施設に対する支援を検討していく。

【質問】魅力ある公園の整備が進むよう、これからも都に働きかけるべき。

【区長】引き続き、関連する区と足並みを揃えながら、都と協議していく。

【質問】中長期的なビジョンを早い段階から都に伝えることが重要と考える。戦略的な区の方針の検討を。

【区長】都には公園の機能強化を求めながら、住民の愛着や誇りにつながる地域のブランド価値を創造していく。

【質問】現在の回収状況と

### プラスチックの再資源化について問う

【質問】現在の回収状況と



【区長】国が今後、企業主導型保育施設を増やす予定はないとしていることを踏まえつつ、企業主導型保育施設を含む、認可外の保育施設に対する支援を検討していく。

【区長】汚れたままの弁当容器など、不適切な排出があることが課題となっている。また、回収したプラスチックは、物流で使われるパレットなどにリサイクルされている。

【質問】魅力ある公園の整備が進むよう、これからも都に働きかけるべき。

【区長】引き続き、関連する区と足並みを揃えながら、都と協議していく。

【質問】中長期的なビジョンを早い段階から都に伝えることが重要と考える。戦略的な区の方針の検討を。

【区長】都には公園の機能強化を求めながら、住民の愛着や誇りにつながる地域のブランド価値を創造していく。

【質問】現在の回収状況と

### プラスチックの再資源化について問う

【質問】現在の回収状況と

【質問】23区の子ども・子育て環境の格差についての考えと今後の計画の方向性は。

【区長】他自治体を研究しながら、板橋ならではの施策を打ち出していく考えである。子育てのしやすさが定住を生む教育環境都市として、選ばれるまちをめざしていく。

【質問】他自治体では、学校施設においてもウォーターサーバーの設置が進んでいるため、本区でも設置を要望する。見解は。

【教育長】今後、設置の検討に向けては、他区の動向を踏まえ、運営コストや衛生面などの課題を整理していく。

【質問】上板橋一中の改築に関して、桜の植樹の進め方についての見解は。

【教育長】現状を維持しつつ、開花時期の異なる樹種を追加で植樹するなど、地域の意見を踏まえ、長い期間、桜を楽しめる植栽とした。

【質問】中央図書館前の人工芝について、ペットの排泄物が課題となっている。マンナの周知徹底を図るべき。

### まちづくりの推進を問う

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

【教育長】ペットの排せつ行為については課題であると認識しており、今後はマナー啓発のための表示を行い、安心・安全に利用できる環境づくりに努めていく。

【質問】設計図書と実際の施工との間に乖離が生じた場合は、設計変更を丁寧かつ速やかに行うべき。

【区長】工事開始後に設計図書と現場との乖離が生じる場合は、受注者と協議を行い、適切な設計変更を行っている。今後も丁寧かつ速やかに変更手続きを行っていく。

【質問】区職員を守るためのカスターマーハラスメント対策を進めるべき。

【区長】今後、都や他自治体の動向などを参考にし、職員を守るための効果的な取組みができるよう検討していく。

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

### まちづくりの推進を問う

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

況と円滑な協議会運営に関して工夫したことを伺う。

【区長】協議会は第2回まで開催され、活発な意見交換を行っている。運営については、委員にアンケート調査などを実施し、協議会が夜間に開催されるため、会場を地域の身近な施設に変更するなどの工夫を行った。

【質問】筑波大学に対し、平和公園に隣接している職員宿舎の跡地に関する情報提供や地域への配慮を求めるべき。

【区長】今後の動向を注視しつつ、筑波大学に対し、跡地活用に関する情報提供や地域への配慮を求める要望があったことをまずは伝える。

【質問】平和公園において、公園内の土砂が道路に漏れ出し、道路が土砂で覆われてしまっているが、対策は。

【区長】今後、雨や土砂の流出を防ぐため、排水施設の見直しや土留め柵の設置などの対策を図る。

※以上のほか、特別区長会の要望活動や調査研究、防災対策について質問があった

次洋式トイレへ更新している。今後もスピード感を持って、環境の改善を図っていく。

### まちづくりの推進を問う

【質問】上板橋駅北口周辺地区及びときわ台駅周辺地区のまちづくり協議会の進捗状

(4面に続く)

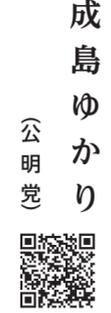
3面から続く  
水害対策について問う

【質 問】雨水が集まりやすいくぼ地などにおいて、都では小規模パイプ管の設置などスポット対策を実施している。区として必要な箇所があれば積極的の設置を要すべき。【区 長】下水道局と浸水対策に関する情報共有や協議を行う際に、本対策も含め、地域の条件に見合った対策を引き続き要望していく。

教育について問う

【質 問】新教育長として、教育にける抱負を伺う。【教育長】誰ひとり取り残すことなく、子どもたちの社会を生き抜く力の育成を図るとともに、人生100年時代に対応できる生涯学習社会のさらなる推進を図っていく。

成島ゆかり  
公明党



介護施策について問う

【質 問】介護認定調査にかかる時間や煩雑な調査票作成などの労働コストを考えると委託料の増額が必要。見解は。【区 長】現場の声に耳を傾け、委託料など調査委託の条件改善に向けた継続的な取り組みに努める考えである。

健康施策について問う

【質 問】クーリングシェルターのうちシニア層が利用する施設を優先するなど、計画的にウォーターサーバーや給水機を設置すべき。【区 長】ペットボトル削減の観点も含め、区施設にマイボトル用のウォーターサーバーを設置している。今後は、クーリングシェルター各所への設置を検討していく。

田中いさお  
公明党



新教育長のめざす教育行政について問う

【質 問】前教育長の教育施策の総括として、どの事業を評価するか。また、新教育長がめざす今後の教育行政は。【教育長】板橋区授業スタンダードによる授業革新の取組みなどを通じて、区の子どもの学力向上が、大きく図られたことは、最大限の功績と考える。今後は、学校教育と社会教育の両分野で学びの多様化の充実を図っていく。

くまだ智子  
民主クラブ



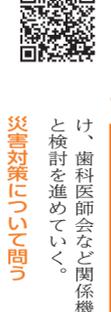
区立小中学校の多様な学びの実現について問う

【質 問】不登校児童・生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成することができる「学びの多様な学校」の区内設置について検討すべき。【教育長】他自治体への視察などを通して研究を深め、学びの多様な学びのあり方について検討していく。

公園での花火の使用を問う

【質 問】区立公園における花火の使用について、制限緩和の検討状況と今後の方針は。【区 長】騒音などについての意見が多いため、一律禁止とすべき。一方、一定のニーズがあることから、制限緩和の是非を把握する実態調査を予定しており、利用者や隣住民双方の理解が得られる緩和のあり方を検討していく。

石川すみえ  
共産党



子育ての経済格差の解消に向けて

【質 問】葛飾区では7年度より、小中学校の副教材費の無償化などを実施する予定だが、板橋区でも同様の支援策を求める。見解は。【教育長】小中学校の副教材費などは、既に生活困窮世帯に対する就学援助により経済支援を実施している。認定基準を23区の平均より高く設定しており、現時点で無償化を実施する予定はない。

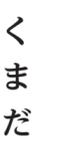
物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

五十嵐やす子  
民主クラブ



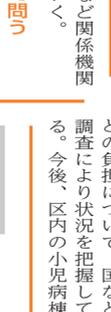
学校以外の場で学ぶ子への支援と教育の中立性を問う

【質 問】取組みや再登校のみをめぐり、子どもに開く危険性があつたと強く指摘する。見解は。【教育長】(株)スタジの取組みが不登校のすべての事例に有効とは考えられなかったが、思いど話を進めたものである。

子ども食育について問う

【質 問】運営したい方と場所を提供できる方のマッチングについて、検討状況は。【区 長】社会福祉協議会のホームページに提供場所などの情報を掲載することを検討しており、6年度中には運用を開始したいと考えている。

坂田れい子  
参政党



東新町・小茂根地域の公共交通の充実を

【質 問】交通意見交換会はコミュニティバスの導入の検討も含めて実施すべき。【区 長】東新町・小茂根地域では、バスが通行できる道路が限られており、現状ではコミュニティバスの導入を含めて検討することはできない。※以上のほか、平和をつくるための方法について質問があった。

物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

くまだ智子  
民主クラブ



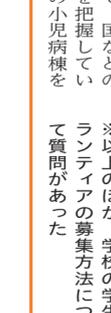
区立小中学校の多様な学びの実現について問う

【質 問】不登校児童・生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成することができる「学びの多様な学校」の区内設置について検討すべき。【教育長】他自治体への視察などを通して研究を深め、学びの多様な学びのあり方について検討していく。

公園での花火の使用を問う

【質 問】区立公園における花火の使用について、制限緩和の検討状況と今後の方針は。【区 長】騒音などについての意見が多いため、一律禁止とすべき。一方、一定のニーズがあることから、制限緩和の是非を把握する実態調査を予定しており、利用者や隣住民双方の理解が得られる緩和のあり方を検討していく。

石川すみえ  
共産党



子育ての経済格差の解消に向けて

【質 問】葛飾区では7年度より、小中学校の副教材費の無償化などを実施する予定だが、板橋区でも同様の支援策を求める。見解は。【教育長】小中学校の副教材費などは、既に生活困窮世帯に対する就学援助により経済支援を実施している。認定基準を23区の平均より高く設定しており、現時点で無償化を実施する予定はない。

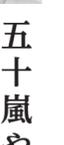
物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

五十嵐やす子  
民主クラブ



学校以外の場で学ぶ子への支援と教育の中立性を問う

【質 問】取組みや再登校のみをめぐり、子どもに開く危険性があつたと強く指摘する。見解は。【教育長】(株)スタジの取組みが不登校のすべての事例に有効とは考えられなかったが、思いど話を進めたものである。

子ども食育について問う

【質 問】運営したい方と場所を提供できる方のマッチングについて、検討状況は。【区 長】社会福祉協議会のホームページに提供場所などの情報を掲載することを検討しており、6年度中には運用を開始したいと考えている。

坂田れい子  
参政党



東新町・小茂根地域の公共交通の充実を

【質 問】交通意見交換会はコミュニティバスの導入の検討も含めて実施すべき。【区 長】東新町・小茂根地域では、バスが通行できる道路が限られており、現状ではコミュニティバスの導入を含めて検討することはできない。※以上のほか、平和をつくるための方法について質問があった。

物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

大森 大  
日本維新の会



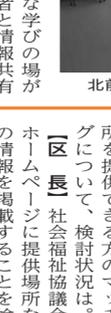
小学生の朝の居場所を問う

【質 問】小学生の朝の居場所の確保について、見解は。【教育長】区立小中学校における児童の登校状況の実態や、区や他自治体の動向を注視しながら、様々な課題への対応を生徒に寄り添ってしていく。

都市計画について問う

【質 問】3D都市モデルを都市開発が進んでいる地域へ拡大することについて、費用対効果も含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。

大森 大  
日本維新の会



子ども食育について問う

【質 問】運営したい方と場所を提供できる方のマッチングについて、検討状況は。【区 長】社会福祉協議会のホームページに提供場所などの情報を掲載することを検討しており、6年度中には運用を開始したいと考えている。

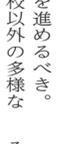
物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

大森 大  
日本維新の会



小学生の朝の居場所を問う

【質 問】小学生の朝の居場所の確保について、見解は。【教育長】区立小中学校における児童の登校状況の実態や、区や他自治体の動向を注視しながら、様々な課題への対応を生徒に寄り添ってしていく。

都市計画について問う

【質 問】3D都市モデルを都市開発が進んでいる地域へ拡大することについて、費用対効果も含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。

大森 大  
日本維新の会



子ども食育について問う

【質 問】運営したい方と場所を提供できる方のマッチングについて、検討状況は。【区 長】社会福祉協議会のホームページに提供場所などの情報を掲載することを検討しており、6年度中には運用を開始したいと考えている。

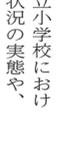
物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

大森 大  
日本維新の会



小学生の朝の居場所を問う

【質 問】小学生の朝の居場所の確保について、見解は。【教育長】区立小中学校における児童の登校状況の実態や、区や他自治体の動向を注視しながら、様々な課題への対応を生徒に寄り添ってしていく。

都市計画について問う

【質 問】3D都市モデルを都市開発が進んでいる地域へ拡大することについて、費用対効果も含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。【区 長】今含め、見解は。

大森 大  
日本維新の会



子ども食育について問う

【質 問】運営したい方と場所を提供できる方のマッチングについて、検討状況は。【区 長】社会福祉協議会のホームページに提供場所などの情報を掲載することを検討しており、6年度中には運用を開始したいと考えている。

物価高騰から区民生活を守るために

【質 問】食金の引上げなどが物価高騰に追い付かず、区民の暮らしが苦しくなっているという認識があるか。【区 長】総務省が発表した6年8月の消費者物価指数からも、物価高の影響は認識しているが、最低賃金の引上げなども予定されており、これらの影響にも注視していく。

少人数学級の実現を問う

【質 問】35人学級にとどまらず、さらなる少人数学級の実現が必要である。見解は。【教育長】区独自教員の採用など、困難な課題が多く、実現が難しいと考える。区立小中学校では学習進度に応じた望ましい規模での細やかな指導がされており、これからも一人ひとりの学びを大切にすることを続けていく。

【質 問】生涯学習の基盤づくりとして、メタバースを活用した学習支援など、一層の環境整備を求め。見解は。【教育長】今含めメタバースを活用した学習支援も視野に入れながら、児童・生徒一人ひとりに応じた支援の充実を

【質 問】部活動指導員について、現場で指導状況の把握が困難な教育委員会は、どのように指導の適正さを担保していくのか。【教育長】学校に所属する会計年度任用職員の監督権限は学校長にあるため、一義的には学校長に対して部活動指導員を適宜適切に監督するよう求めることとなる。

【質 問】個別最適な学びの実現に向け、単元内自由進度学習の導入を求める。見解は。【教育長】単元内自由進度学習など、多様な授業の形を模索していく必要性を感じている。今後は、個別最適な学びについて研究している教育者の授業実践を周知するなど、さ

【質 問】防炎行政無線の放送が聞き取れなかった場合に備え、電話応答サービスを行っているが、防災情報の確迅速な伝達を行うために、公式LINEでプッシュ型の配信を行うべき。【区 長】防災メールや区公式LINEなどを活用し、適時、適切な情報を発信しているが、防災行政無線との連携を含め、今後より確で迅速な伝達方法を検討していく。

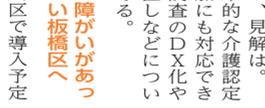
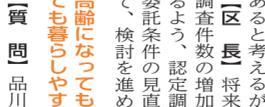
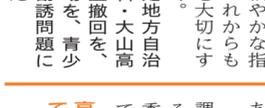
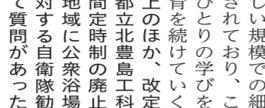
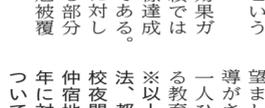
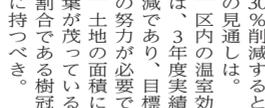
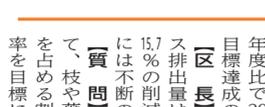
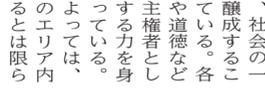
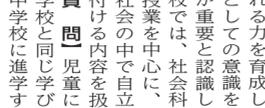
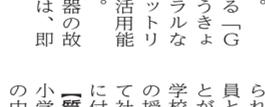
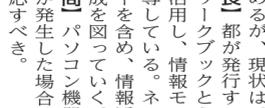
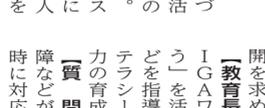
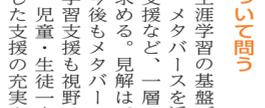
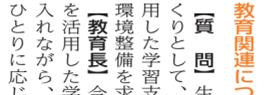
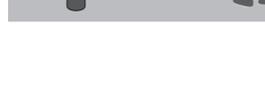
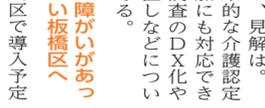
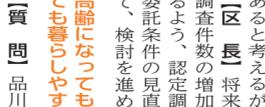
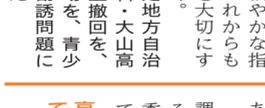
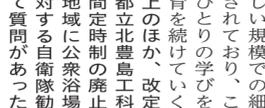
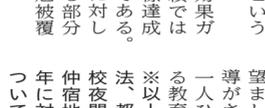
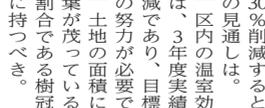
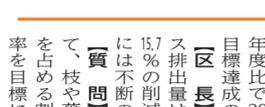
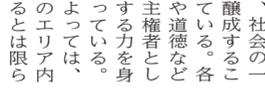
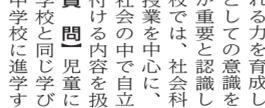
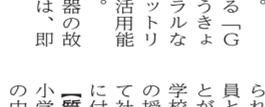
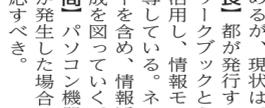
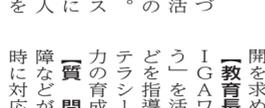
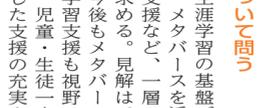
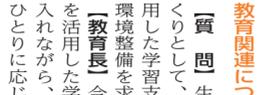
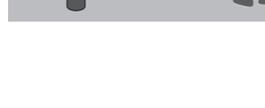
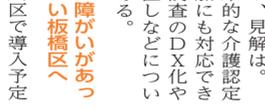
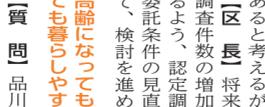
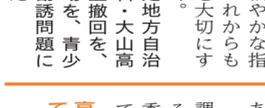
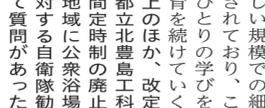
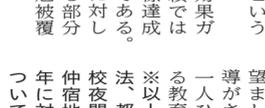
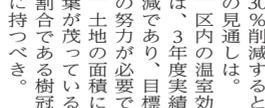
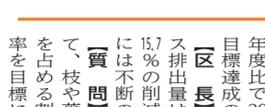
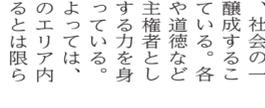
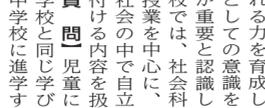
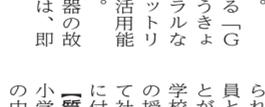
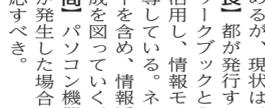
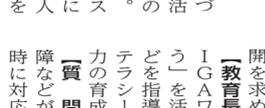
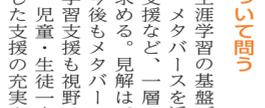
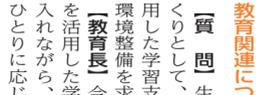
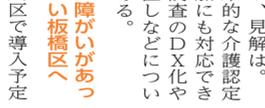
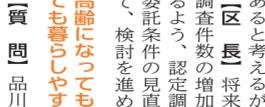
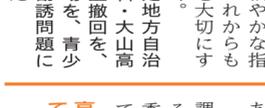
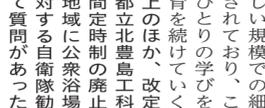
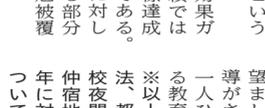
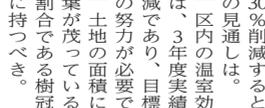
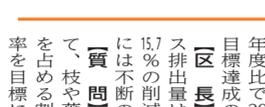
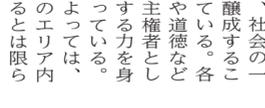
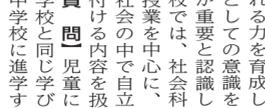
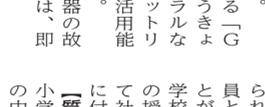
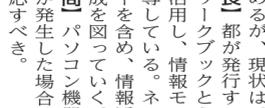
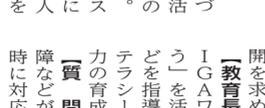
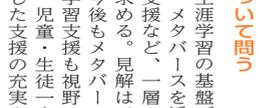
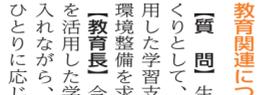
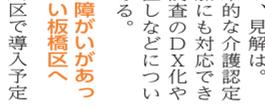
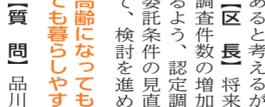
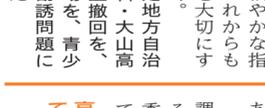
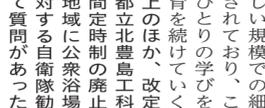
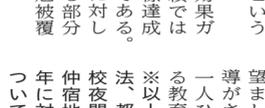
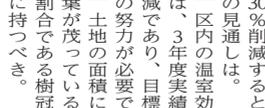
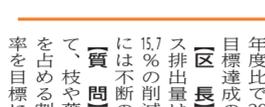
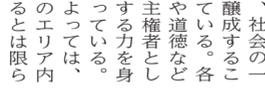
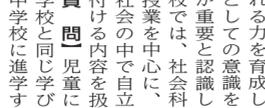
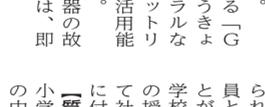
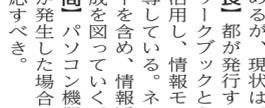
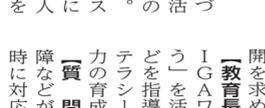
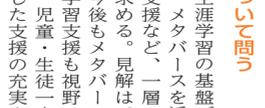
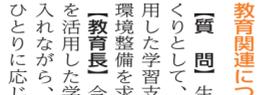
【質 問】区内児童養護施設と連携し、家庭養護であるファミリーホームの設置に向けて取り組むべき。【区 長】里親や児童養護施設などと口頭から連携を行う中で、相談があれば、前向きに検討していく。

【質 問】区内児童養護施設と連携し、家庭養護であるファミリーホームの設置に向けて取り組むべき。【区 長】里親や児童養護施設などと口頭から連携を行う中で、相談があれば、前向きに検討していく。

【質 問】児童・生徒が常に端末で学べるよう、指針を含め運用方法を明確にし、教員へ周知徹底を図るとともに、端末の扱い方について意識の醸成を進めていく。【教育長】チーム担任制の導入や退職教員の活用など、教員不足対策について伺う。

【質 問】チーム担任制の導入や退職教員の活用など、教員不足対策について伺う。【教育長】有用な人材の掘り起こしや配置した教員の定着に努め、学校の欠員解消を図っていく。【教育長】主権者として求められる力、社会の一員としての意識を醸成することが重要と認識している。各学校では、社会科や道徳などの授業を中心に、主権者として社会の中で自立する力を身に付ける内容を扱っていく。

【質 問】児童・生徒が常に端末で学べるよう、指針を含め運用方法を明確にし、教員へ周知徹底を図るとともに、端末の扱い方について意識の醸成を進めていく。【教育長】チーム担任制の導入や退職教員の活用など、教員不足対策について伺う。



### 令和5年度決算に 対する総括質問(要旨)

10月22日  
~24日  
決算調査  
特別委員会

◆総括質問の全文(会議録)は、12月下旬にホームページに掲載します。  
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が総括質問をしている動画にアクセスできます。

#### ひはらみちこ

(自民党)

##### 人間ドックの費用助成を問う

費用助成の実施について、検討の進捗状況を伺う。

答 現状は実施に向けた検討ができていないが、今後は課題について検討を進め、助成の是非を含めて判断していく。

#### 木田おりべ

(自民党)

##### リサイクル事業について問う

区立小中学校の給食調理過程で出る調理ごみや残飯の資源化について検討すべき。

答 環境への貢献と経済的なコストのバランスを考慮しながら検討していく。

##### 平和学習の進化・発展を問う

問 防衛白書の内容をもとにわかりやすく解説するために作られた「まるわかり!日本の防衛」はじめての防衛白書」を区立小中学校の授業で活用することを提案する。

答 本白書を含め、児童・生徒が様々な資料を活用して学びを深めていくことができるよう情報提供に努めていく。

##### 防災施策と災害対応を問う

問 区でも大規模災害発生時のドローンの活用を大いに進めるべき。

答 ドローン事業者や関係機関などと災害時の活用策について検討を進めていく。

#### わたなべ一美

(公明党)

##### 水害対策について問う

問 避難所への移動手段として、バス会社などを活用したオペレーションへの見解は。

答 舟渡・新河岸地域では、住民と地元バス会社などが覚書を締結し、移動手段を確保する計画となっている。他の

#### 元山芳行

(自民党)

##### 区民まつりにおける警備・誘導体制について問う

問 5年度は撤収作業時の搬出車両により近隣道路が大変な混雑であった。6年度も改善は見られなかったため、さらなる改善を求める。見解は。

答 関係各所と調整を図り、改善を重ねていく。

##### 教員の社会性について問う

問 社会人としての接遇やマナーを身に付けるために、既に行っている取組みを伺う。

答 教育委員会や各学校において研修などを実施しており、今後も取組みを推進していく。

##### ハラメントへの対応を問う

問 議員からハラメントを受けた区職員から相談があった場合、通報者の保護などを踏まえ、どう対応するのか。

答 相談者の意向に沿った対応を第一とし、相談者が不利益な取扱いなどを受けることがないよう徹底していく。

##### 青少年野球親善大会の参加に係る駐車料金などについて

問 負担軽減措置をすべき。

答 今後どのような対応が可能であるか検討していく。

##### 青少年委員会が企画するジュニアリーダーの育成研修

問 青少年委員会と協議していく。

地域にも紹介し、区全体の水害への対応力を強化していく。

##### かわまちづくりについて問う

問 平時と非常時の両面で利用できるトイレトレーラーの導入について、見解は。

答 清潔で安心して利用できるトイレ環境の確保に向け、移動可能なトイレの導入について、検討を進めていく。

##### 河川敷の資源価値を活用したドッグランの設置を要望する。見解は。

答 導入する場合は、サウディング型市場調査の状況を踏まえて、工夫しながら実施していく。

##### 健康施策について問う

問 がん患者アピランスケア支援事業について、助成額の増額と対象品目の拡充を要望する。見解は。

答 都が補助メニューを創設し、上限額が10万円に設定されたことから、上限額の増加や支援内容の拡充に向けた検討を進めているところである。

#### 高沢一基

(民主クラブ)

##### 介護認定調査について問う

問 事業者に委託を引き受けてもらえるよう、介護認定調査の委託料を増額すべき。

答 現場の声に耳を傾け、認定調査の受託条件の改善に向けて、検討を進めていく。

##### 環境対策について問う

問 まちなかの暑さ対策として、できることから計画的にヒートアイランド対策を施した舗装を行うべき。

答 現時点で区内道路の舗装に広く適用していく段階にはないと認識している。今後、各路線に求められる機能に応じた新たな技術や工法の適用について研究していく。

##### 国際交流について問う

問 NPO法人などと連携し、海外姉妹友好都市以外の都市とも積極的に交流すべき。

答 NPO法人の活用などは、交流機会の増加など必要性が生じた段階で検討していく。

##### 個別避難計画について問う

問 本人・地域記入の計画と市区町村支援による計画の作成順序について伺う。

答 作成の優先度が高いと判断した場合は、市区町村支援による計画作成が優先されるべきと考える。一方で、現状でも本人や親族が作成した計画の提出を受け付けている。

##### 子ども政策と教育を問う

問 家庭福祉員は多様な保育を保障するために適正配置が必要。新規募集の可能性は。

答 家庭福祉員の需要が大幅に増加することや、一定の条件を満たした希望者が発生した場合に新規募集を検討する。

##### 猫の不妊去勢手術の助成額を他区と同程度に引き上げることを求める。見解は。

答 登録猫ボランティアの経済的負担を軽減する必要があり、飼い猫への助成と併せて補助金の見直しを検討する。

け、継続して取り組んでいく。

##### カスタマーハラメントの防止に向けて

問 都が作成するカスタマーハラメント防止条例の施行に向けた啓発ポスターを積極的に活用すべき。

答 カスタマーハラメント防止の対策は重要であると認識している。ポスターなどが配布された際には、積極的に活用し、広く周知に努める。

#### おなだか勝

(民主クラブ)

##### 大山の再開発について問う

問 補助第26号線の事業用地の活用について、見解は。

答 都により、歩道や自転車レーンなどの暫定整備工事が進められている。区は、商店街や地元有志で構成される部会からの意見を反映し、にぎわい創出の支援を行っていく。

##### 板橋区の財政状況を問う

問 財政調整基金も含めて基金残高が多い状況の中で、7年度から施設使用料を値上げする理由を。

答 物やサービスの価格の変化に応じて、これを施設維持コストに適切に反映させることは必要であると考えており、使用料の見直しを行った。

#### 小野ゆりこ

(日本維新の会)

##### 障がい児の移動支援を問う

問 基本時間数を月50時間以上とすることや柔軟な設定を維持管理を区が行うべき。

答 整備助成制度や緊急工事のほかに私道の維持管理を行う考えはない。

##### 区職員の働き方改善を問う

問 職員定数を増やすことなく、男性の育児休業取得の目標値達成などが可能と考えるのか、認識を伺う。

答 これまでも効率的・効果的な人員配置に努めている。引き続き、働きやすい職場環境の維持・向上に取り組む。

##### 若年女性への支援を問う

問 アフターピルなどの性の知識を若年層に届ける事業の実施を求める。見解は。

答 今後も若者を取り巻く環境変化を見極めたくうえで、効果的な事業を実施していく。

##### 保育園の園外活動を問う

問 子どもの遊びの中で伸びていく力を軽視せず、保障すべき。

答 園の内外を問わず、安全を確保し、子ども一人ひとりが安心して能力を伸ばせるよう保育環境を整えていく。

##### 家賃助成の実施について問う

問 次期住宅マスタープランを策定する中で、最低でも家賃助成を選択肢に入れるべき。

答 現在実施は考えていない。

##### 子どものスポーツを問う

問 子どもたちのスポーツをする権利について見解を伺う。

答 スポーツ基本法の前文に、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」と記されており、そこには子どもが含まれているものと認識している。

行うことについて、見解は。

##### 私道の維持管理について問う

問 災害で被害を受けた私道の維持管理を区が行うべき。

答 整備助成制度や緊急工事のほかに私道の維持管理を行う考えはない。

#### 井上温子

(いたばし未来)

##### 施設使用料の値上げを問う

問 大幅な値上げは、原価の算出方法を変更したことが要因であり不当である。区民負担割合も正しく出していない。委員会での値上げ理由の説明は虚偽であり、議会軽視では。

答 算定は、人的・物的経費を実績に合わせて反映させた見直しの詳細を把握できていなかったことは改める点と認識している。説明責任が果たせるよう取り組んでいく。

##### 外国人に対する生活保護の措置について問う

問 母国に金融資産があるか調査を行っているのか。

答 外国人の母国への調査を実施した事例は、把握できる範囲ではない。

#### 坂田れい子

(参政党)

##### 外国人に対する生活保護の措置について問う

問 母国に金融資産があるか調査を行っているのか。

答 外国人の母国への調査を実施した事例は、把握できる範囲ではない。

#### しいなひろみ

(無所属議員)

##### 在宅で寝たきりの高齢者への紙おむつ助成について問う

問 重度の介護が必要な方へ、紙おむつの手厚い支援を。

答 必要枚数や自己負担の状況把握などをしながら、制度全体のあり方を検討していく。

# 令和5年度

# 決算の概要と決算に対する討論(要旨)

令和5年度  
各会計  
歳入歳出  
決算

会計名	予算現額	歳入	歳出
		決算額	決算額
一般会計	2,662億7,878万円	2,664億4,153万8,417円	2,595億4,798万5,703円
特別会計	国民健康保険事業	559億2,700万円	552億4,058万3,759円
	介護保険事業	471億4,700万円	473億5,457万3,069円
	後期高齢者医療事業	143億3,300万円	143億5,797万6,419円
	東武東上線連続立体化事業	4億6,462万1,000円	4億4,908万3,434円

## 共産党 反対 一般会計、4特別会計

区民の暮らしこそ緊急事態で破綻寸前と認識し、暮らしを守る役割を果たす区政への転換を

- 財政運営について、大規模再開発事業に4年度を大幅に上回る予算を使う一方で、契約差金などの不用額を使わないよう通達し、154億円も基金を上積みしたことは異常である。
- 福祉事務所と障がい者支援関係部署の組織再編や高島平の地区計画の検討、使用料・手数料の検討には、住民参加の仕組みはなく、住民不在の区政運営というほかない。
- 超過勤務が年360時間を超える区職員数について、特定事業主行動計画における目標値に全く届かない。正規職員を増員すべき。
- 値上げした国民健康保険料などの新たな負担軽減もせず、保険料の徴収を強化し、非課税世帯にまで差押えを行う姿勢は問題である。

## 自民党 賛成 一般会計、4特別会計

未来へとつながる必要な投資に意識を向けた財政運営を

- 出産・子育て応援事業では、応援ギフトの配付や伴走型の相談支援など、より手厚い支援となった点を評価する。
- 特殊詐欺対策としての簡易型自動通話録音機の無料配布について効果検証を求める。
- 教員の社会性向上について、民間企業との研修交流など他自治体の取組みも参考にすべき。
- 公共施設使用料のキャッシュレス決済対応などは、利便性向上に寄与したものとする。
- 受動喫煙やポイ捨て防止の観点から、路上禁煙地区を中心に喫煙所整備の検討を求める。
- 災害対策について、ペット同行避難に関する周知の強化や幅広い災害に対応する個別避難計画の策定など検討を深めるよう要望する。

## 公明党 賛成 一般会計、4特別会計

持続可能な区政経営を支える財政基盤の確立を

- さらなる「子育て安心」に向けて、すくすくカード事業の利便性向上やメニューの拡充、産後ドゥーラ事業の利用向上などを求める。
- プラスチックの回収は、課題を検証し、よりリサイクルに協力してもらえる体制の整備を。
- 生活困窮者へ食品支援を行う23区初の常設型フードパントリーの開設を高く評価する。
- かわまちづくりは、防災面の強化だけでなく魅力ある区のシンボルとなるよう期待する。
- がん患者アピランスケア支援事業について評価する。今後は、助成対象の拡大や助成額及び助成項目の拡充を要望する。
- 自転車用ヘルメット購入費用の一部助成制度の継続実施を強く求める。

## 民主クラブ 賛成 一般会計、4特別会計

区民の福祉の増進のため、財政調整基金の積極的な活用を

- 学校給食費無償化の実施を評価する。恒久的に行えるよう引き続き国へ働きかけを。
- 23区のうち、休日保育を行っていない区は板橋区を含め4区のみである。私立・区立に関わらず、実現に向けた検討を求める。
- ヤングケアラーの状況把握のため、実態調査を行ったことを評価する。リアルな声を集めて、ヤングケアラーの早期発見・早期支援を。
- 大山の再開発について、現在空いている土地の利用方法は、商店街などの意見を伺い、予算を確保したうえで計画を進めるべき。
- 物価高騰の中、生活に問題を抱えた母子家庭の状況は重要な課題。区の母子生活支援施設の利用期間は2年であるが、今後検討すべき。

## 日本維新の会 賛成 一般会計、4特別会計

限られた財源を最大限に活用し、区民サービスの向上と持続可能な区政運営の両立を

- スクラップ・アンド・ビルドの徹底が重要。7年度の予算編成では、各事業の成果を厳密に検証し、効果の薄い事業は大胆に廃止・縮小するなど、メリハリのある予算配分を。
- 保育所待機児童対策や学童保育事業の拡充が進められたが、さらに踏み込んだ施策を。
- 行政DXが進展していることを評価する。引き続き、他区に負けない行政DXの取組みを進め、行政の効率化を図るべき。
- ICT教育の充実など、時代に即した教育環境の整備をより一層進めるべき。
- より明確なビジョンを持ち、現役世代が「住みたい」と思えるような魅力的なまちづくりを推進すべき。

## いたばし未来 賛成 一般会計、4特別会計

区民の目線に立ち、必要な福祉や重要な施策に財源充当を

- 学力向上支援事業について、学力向上専門員や学習支援員の配置のさらなる強化を。
- 区と事業者が連携を密にして、より良い板橋のいっぴん事業になるよう求める。
- 部活動地域移行を推進するためには、生徒の活動機会の十分な確保や地域の関係者の協力が不可欠である。
- 地域猫に対する区民の理解不足が懸念されている。地域猫の啓発を進めるよう求める。
- 区公式LINEは、子育て世代から好評であるが、情報量が少ないという課題がある。
- ふるさと納税について、不合理な制度であるという話もあるが、いかに活用していくのか前向きな検討を求める。

# 議会トピックス

## 常任委員会視察

他の自治体の先進事例について調査・研究するため、各常任委員会が行政視察を実施しました。

### 企画総務委員会

●兵庫県神戸市(7月25日)

行政データの利活用によるEBPMの推進について視察を行い、EBPMの推進による財政計画への影響などについて質疑を行いました。

●京都府京都市(7月26日)

プラットフォームの構築による公民連携の取組みについて視察を行い、連携企業の規模及び所在地などについて質疑を行いました。



### 区民環境委員会

●大阪府豊中市(7月24日)

文化芸術創造拠点における地元アーティストの育成支援について視察を行い、アーティストのマッチング支援をするうえでの工夫などについて質疑を行いました。

●京都府亀岡市(7月25日)

使い捨てプラスチックごみの排出量ゼロに向けた取組みについて視察を行い、プラスチックごみの排出削減実績などについて質疑を行いました。



### 健康福祉委員会

●大分県別府市(7月22日)

要配慮者を地域で守る個別避難計画の作成について視察を行い、見守り体制を構築するために有効な手段などについて質疑を行いました。

●福岡県北九州市(7月23日)

介護ロボットを活用した先進的介護などについて視察を行い、機器導入に係る補助金の有無などについて質疑を行いました。



## 令和6年第4回定例会の開会予定

11月19日(火)	告示、議会運営委員会
11月27日(水)	本会議(一般質問)
11月28日(木)	本会議(一般質問)
12月2日(月)	企画総務委員会 区民環境委員会 健康福祉委員会
12月3日(火)	都市建設委員会 文教児童委員会
12月6日(金)	議会運営委員会
12月9日(月)	ブランド戦略推進調査特別委員会、介護支援調査特別委員会
12月10日(火)	災害対策調査特別委員会、ゼロカーボンシティ推進調査特別委員会
12月12日(木)	議会運営委員会
12月13日(金)	本会議

●会議は原則として午前10時に開会予定です(議会運営委員会は午後1時から)。日時は変更となる場合があります。

●手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日前、ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)の利用(委員会室のみ)は希望日の3日前(土日祝日を除く)までにお申し込みください。

●本会議の様子は、インターネットでライブ中継及び録画配信を行います。ホームページよりご覧ください。

### 都市建設委員会

●岩手県盛岡市(8月22日)

河川空間とまちの一体的な整備による賑わい創出の取組みについて視察を行い、木伏緑地のPark-PFI事業における現企業の選定理由などについて質疑を行いました。

●宮城県仙台市(8月23日)

多様な主体との連携によるまちなかウォークブル推進事業について視察を行い、車線削減に伴う輸送業界への配慮などについて質疑を行いました。



### 文教児童委員会

●北海道江別市(7月24日)

商業施設を活用した子育て支援拠点について視察を行い、子育て支援コーディネーターに対する主な相談内容などについて質疑を行いました。

●北海道札幌市(7月25日)

子どもの権利侵害に対する救済委員制度について視察を行い、各機関に対する是正勧告の実績などについて質疑を行いました。



## 広島市・長崎市 平和記念式典への参列

悲惨な原爆の記憶を風化させず、核兵器のない平和な世界の実現をめざすため、板橋区議会の代表が広島市と長崎市で開催された式典に参列しました。

### ●広島市平和記念式典

原爆投下から79年目の8月6日、「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」が開催されました。板橋区議会を代表して中村とらあき、内田けんいちろう、いしだ圭一郎、さかまき常行、五十嵐やす子の5名の議員が参列しました。



### ●長崎市平和祈念式典

原爆投下から79年目の8月9日、「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が開催されました。板橋区議会を代表して横川たかゆき、近藤タカヒロ、わたなべ美、いがらし学、くまだ智子、いわい桐子の6名の議員が参列しました。

